

「『貯蓄から資産形成へ』時代の必須知識」

個人のお金周りの専門家であるFP。中でもこれから求められるのは、ライフプランを見据えての資産形成アドバイスです。すでに資産形成に取り組んでいる個人投資家の実像は？ これからアプローチすべき対象は？ 最新データをもとに課題を整理し、証券投資の基本をおさらいしながら、今知るべき知識をお伝えします。日本証券業協会のご協力、および、証券投資に造詣が深い講師をお迎えして開催する研修会です。

開催日時：2019年11月2日(土) 13:00～16:25

第一部 「我が国における個人の証券投資の実態と課題

—証券投資に関する実態調査の結果等を踏まえて—

＜日本証券業協会 金融・証券教育支援本部普及推進部長＞鈴木正己氏

日本の個人投資家の実像や、証券投資に関する全国調査(個人調査)、NISA及びジュニアNISA口座の利用状況調査、などの最新データを用いて、個人投資家の動向やその背景を読み解きます。さらに日本における証券投資の課題についても解説します。



第二部 最近の金融市場の動きと個人の資産運用

＜玉川大学 経営学部教授＞島義夫氏

FPとして押さえておきたい証券投資の基本と応用をおさらいしつつ、個人の資産形成方法として、個別株や債券、外貨建商品、デリバティブ、グリーンファイナンスなど多種多様な商品についての仕組みや、投資する際の注意点など、最新の金融市場の動向や業界の動き、流行の商品などのエピソードも盛り込みながら、最終的にはFPとして顧客に良いアドバイスができるよう解説します。



鈴木 正己 氏【プロフィール】

平成6年日本証券業協会入職。主に協会員が行う証券取引に関する自主規制ルールの制定、実施に係る業務に従事。平成24年からNISA(少額投資非課税制度)や確定拠出年金制度など個人の自助努力による資産形成を後押しする制度の普及推進業務に従事。その後、システムリスク管理部長、IT統括部長を経て、令和元年7月より現職。小学生から高齢者までを対象とし、各層に必要な金融リテラシーを身に付けてもらうため中立かつ公正な立場で金融・証券知識の普及・啓発事業に取り組む。

島 義夫 氏【プロフィール】

東大卒、NYUでMBA取得、1987年からゴールドマンサックスで日本株アナリスト、S&Pで邦銀格付けに携わり94年モルガンスタンレーで日本初の債券クレジットリサーチをスタート。2005年ドイツ証券マネージングディレクターを最後に金融界から退く。立命館大学大学院を経て現職。90年代から格付、クレジット・デリバティブのパイオニアとして活躍。現在はファイナンスと金融リテラシーの教育と研究に携わり、環境省のグリーンボンド関連の各種委員会委員も務める。

会場：東京都千代田区神田須田町1-26-3

エッサム神田ホール本社ビル

3階グリーンホール(右地図参照)

受講料：3,300円

〈お問い合わせ〉日本FP協会 東京支部

tokyo_bb@jafp.or.jp※

申込受付は、日本FP協会東京支部サイト、または

日本FP協会Myページにて10月4日より開始予定。



特定非営利活動法人(NPO法人)

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 東京支部